

72 クルマヒラマキ

(ヒラマキガイ科)

兵庫県ランク:B

Hippeutis cantori

環境省ランク:VU

種の概要

近畿地方から沖縄諸島に分布するが、本州での生息地は散見のである。ハス田や休耕田、湧水湿地、ごく浅い池沼などに生息する。殻径10mm、殻長2mm前後となり、殻頂部はわずかに陥入する。体層は幅広く、殻底は角張る。螺塔は緩やかに弧を描き、殻底はほとんど平坦な低いドーム形である。殻色は淡黄色ないし赤褐色で光沢を有し、二次的に付着物を装うこともある。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
○			△	○			○

県内分布

神戸市、高砂市、姫路市、たつの市

県内における生息状況及びその他特記事項

新規追加種。神戸市や播磨東部、播磨西部の水田やハス田、池沼で確認しているが、産地数は少なく局所的である。既知産地は人工環境下にあり、既に2産地では絶滅している。ただし、ハス田や休耕田で確認されやすく、今後の産地追加は十分に期待できる。

保護上の留意点

主に平野部の有機物の多い湿地やハス田に生息するので、これらの環境を維持することが望ましい。しかし、場所柄、私的財産の場所であることで、近年は、耕作放棄や埋め立て、宅地化が進んでいる状況下であり、保全が困難である。



写真提供：増田修



写真提供：増田修

【執筆者】 増田修